

2013年(平成25年)

2月20日号 No.239

こちら

# IIII



☎ (333) 3636

火災・地震・気象など各種情報をお伝えします

年7回(4・6・8・10・12・1・2月)発行

発行 市川市消防局

〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号

TEL 047-333-2111(代) FAX 047-333-8181

ホームページ <http://www.city.ichikawa.lg.jp/>

火災・救急件数(1月末日現在)

- ◆火災 8件【前年比 -3件】
- ◆救急 2,012件【前年比 +256件】



## 消防団とは?



消防団は、消防本部・消防署と同様に市町村の消防機関のひとつであり、その構成員である消防団員は、普段は他に職業や学業をもつ非常勤特別職の地方公務員です。

「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、自分達の手で地域や家族、そして仲間を守るために団結して地域防災にあたる、それが消防団です。

現在、市内には地域ごとに23箇所に消防分団があり、女性を含め約370名の消防団員が活動しています。

平常時には地域の防火・防災の担い手として、防火啓発活動、住宅防火訪問、まちの安全パトロール等の活動を、災害発生時には、消火・警戒等の消防活動を行っています。



消防団は誰にでも参加できる活動です。会社員の方、自営業の方、主婦の方、学生の方など、性別・職業問わず、色々な方が参加しています。

大切な家族や友人のために、地域防災のために、そんなあなたの力が消防団には必要です。

東日本大震災では、多くの消防団員が活躍しました。消防団員は力の限り多くの命を救い、また復旧・復興に力を尽くし、多くの被災住民に勇気を与えてくれました。

震災以降、消防団の活動はより大きな存在となっています。

## 消防団員インタビュー



今日も市川市で若さ溢れる消防団員が活躍しています。そんな市川市の消防団員の素顔をご紹介します。

### 地元の消防団で活躍する先輩の姿に憧れて!!

入団のきっかけは、地元の消防団員として活躍していた先輩の姿に憧れて。

地元の人たちとはすぐに打ち解け、入団前よりも地域との繋がりを大切にするようになりました。

仕事の傍ら、自分たちのまちは自分たちで守るため仲間たちと一緒に、日々、訓練や活動に励んでいます。



農業

岡本 成生

思っているよりも楽しく活動できると思います!!

## 若いチカラを消防団に



近年、消防団員が減少し、平均年齢の上昇が進む中、大学生、専門学校生等、若い力の消防団活動への参加が強く期待されています。消防団への入団促進の取り組みは、年々広がっており、

消防団にとって組織の活性化、次世代の担い手育成など様々な効果があるだけでなく、入団する若い方にとっても知識や技術を習得できるとともに、地域社会の一員として誇りを感じることができるはず。



## 消防団員募集中



あなただからできる。  
あなたにしかできない。  
やりがいのある消防団活動!!

### ◇応募資格

市内に居住し、又は勤務している  
18歳以上の健康な方



### ◇問い合わせ

消防局 警防課  
市民防災担当室  
TEL 333-2179  
(平日 9時~17時)

消防団の詳しい情報は...

市川市消防団

検索

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/>

### 地域のために何か役に立ちたいと思い入団!!

日頃からボランティアに関心があり、地域のために何か役に立ちたいと思い入団を決意しました。

実際に地域の方々と触れ合う機会もあり、普段から正義感を持つことが出来るようになりました。

学業と消防団との両立は大変ですが、これからも、活動を続けていきます。



学生

佐々木 未来

若い力で一緒に活気のある消防団を!!

また、大切な命を守るため火災を早期に見つける住宅用火災警報器の設置をお願いします。

火災を防ぐには、家のまわりを燃えやすいものを置かない、寝たばこはしない、こんろを使っているときは、その場から離れないなどの対策が重要です。

火災による死者は8人、負傷者は18人で、多くの尊い命が犠牲になっています。

この内訳は住宅などの建物が燃えた「建物火災」が69件、次いでゴミや枯れ草などが燃えた「その他火災」が25件、自動車やバイクなどが燃えた「車両火災」が6件発生しました。

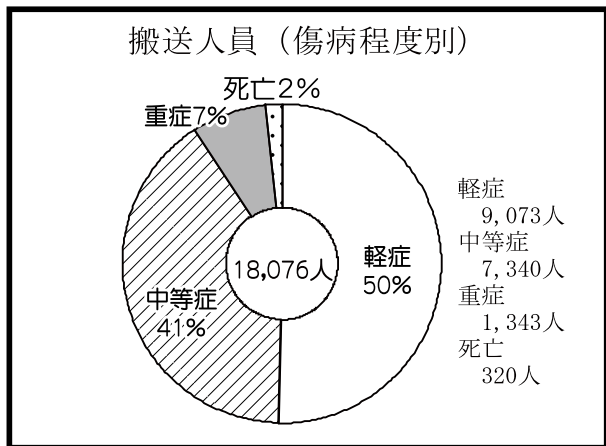
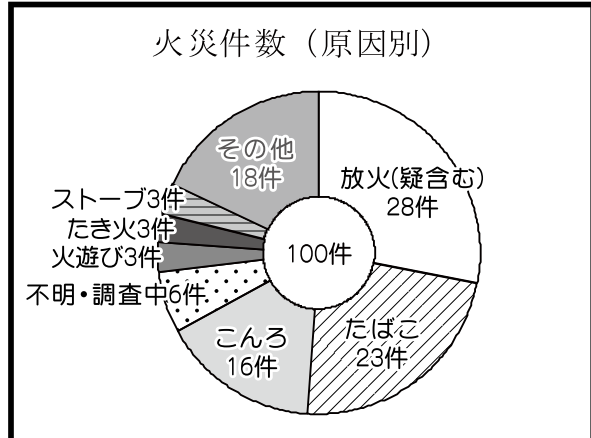
平成24年中の市川市で発生した火災は100件で、前年に比べ15件減少しました。



# 平成24年災害統計

前年に比べ火災・救急ともに減少!!

昨年、市川市で発生した救急出動件数は、20,005件で、前年に比べ45件減少しました。一日平均55件、26分に1件の割合で救急車が出動したことになりました。また、病院に搬送された方は、18,076人で前年と比べ468人減少しました。市川市民26人に1人が救急車で搬送されたことになりました。



傷病程度別に見ると、軽症が全体の50%、入院治療が必要な中等症が41%、重症・死亡が9%となっており、まだまだ軽症の割合が高くなっています。市民の皆様が救急車の適正利用について理解し、ご協力をいただいた結果が出てきていると考えられます。

## 春季全国火災予防運動

3月1日(金)～7日(木)

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

冬の厳しさも終わり、火の取扱いに対する注意が緩みがちになる春先のこの時季は、空気が乾燥し風の強い日が多く、火災が発生しやすくなっています。より一層の防火防災に関する意識を高めいただくために毎年、3月1日から7日までの一週間を「春季全国火災予防運動」と定め、火災への注意を呼びかけています。この火災予防運動中、市川市では各種イベントが開催されます。

### 平成24年度第2回 大規模災害等対応訓練

1月23日(水)大野消防訓練場(市川市大野町4丁目2161番地の4)にて多重衝突事故による多数傷病者対応訓練を実施しました。

近年、社会環境の急速な変化により、災害が複雑化及び多様化する傾向にあることから、大規模災害発生時等における円滑な消防体制の構築を図ることを目的とした訓練です。

消防局では、首都直下地震や予期せぬ災害に備え、日夜、訓練に励み、更なる技術・知識の向上に努め、これからも市民の皆様への安全・安心を守るための消防体制の強化を図って参ります。

### 救命講習会のご案内

～命をつなぐ連携プレー～

【受講対象者】市内在住または在学、在勤で中学生以上の方

【講習内容及び日程】

- ① 普通救命講習I(成人対象)  
平成25年3月7日(木)午前9時～12時 定員30名
- ② 上級救命講習(上記①を受講済の方)  
平成25年3月13日(水)午前10時～午後4時 定員20名  
平成25年3月17日(日)午前10時～午後4時 定員30名

【講習場所】市川市八幡1丁目8番1号 市川市消防局5階ホール

【申込方法】①、②ともに2月18日(月)9時から電話にて受付。受付時間は、平日の9時～17時です。定員に達し次第終了となります。

【申し込み先】消防局 TEL 333・2111(代)

～この手で救える 命がある～

### 消防イベント

～市民と消防のコミュニケーション～

家族みんなで参加

#### 消防広場

3月2日(土)午前10時～12時  
※雨天延期 3月3日(日)同時刻

○場所 「ザ タワーズ ウェスト コミュニティ広場」  
市川市市川南1丁目10番1号

○内容  
・消防音楽隊の演奏 ・119番通報訓練 ・煙中脱出訓練  
・水消火器による消火訓練 ・腹話術、紙芝居  
・消防団員、婦人消防クラブ員募集ブース  
・住宅用火災警報器ブース  
・救命講習ブース  
・なりきり消防士

○問い合わせ 消防局 予防課  
Tel.333・2116

#### みんなの消防広場

3月10日(日)午前9時半～12時  
※雨天中止

○場所 梅まつり会場内 じゅん菜池緑地  
市川市中国分4丁目27番

○内容  
・消防音楽隊の演奏 ・腹話術  
・住宅用火災警報器ブース

○問い合わせ 消防局 予防課  
Tel.333・2116

### 東洋蘭展示

平成25年3月9日(土)10日(日)  
午前10時～午後4時 ※見学無料

【場所】八幡1丁目8-1  
市川市消防局 5階ホール

【主催】消防局 花と緑の愛好会  
市川東洋蘭愛好会